

発行所 南九州新聞社
 鹿児島県鹿屋市上谷町9-5-5
 電話0994-42-3544
 FAX0994-42-3543
 購読料 1ヶ月 1,950円
 郵送地区 2,600円
 配達に関する問い合わせ
 販売部電話0994-41-2762
 日刊(但し日曜・祝日休み)

南九州新聞

2020年 令和2年 12月18日(金) 第17732号
 昭和32年8月17日第3種郵便物認可

購読のお申し込みは
 電話0994-42-3544へ
 情報の提供やご意見は
 ara3544@gmail.com

国内有数の植物組織培養苗大量生産

鹿屋市で地域定着企業表彰

鹿屋市は15日、平成2年6月の操業開始から30周年を迎え、永年にわたり本市の産業振興や雇用創出、地域活性化に貢献している立地企業の三和ベルデイ(株)(和田輝明代表取締役)を表彰した。

操業30年の三和ベルデイ(株)



感謝状と記念品を手に和田輝明社長ら

社長。資本金は3000万円。従業員11人は社員2人、パート9人。事業内容はさつまいものウイルスフリー苗等の受託・受注生産する。関連会社には三和物産(株)、三和グリーン、(有)三和ファーム、(有)三和商事、(株)モナミ、鹿児島県用技術(株)。

生産農家の良きパートナーに

同日、表彰式は市役所3階の庁議室であり、中西茂市長が松下勉農林水産部長らが見守る中、「本市の産業振興や雇用創出、地域活性化に多大な貢献された」と、和田社長に表彰状、同社の岩元博仁課長に記念品を手渡した。和田氏は「本日はおめでとうございませう。パブル崩壊や自然災害の多い激動の30年間であったと思えます。今後も社会に貢献する優良企業として更に発展し、生産農家の良きパートナーになってほしい」と激励しました。このあと、懇談で「さつまいも」や「でんぷん加工」などの現状について意見交換していた。

さつまいものバイオ苗提供

なお、同社ホームページによる会社概要は次の通り。三和ベルデイ(株)では、作物づくりに組織培養技術を導入して研究しています。お客さまからの受託増殖の他に、優良種苗の開発を行っています。弊社では、農家さんと農業

同社は、愛知県豊橋市の(株)ベルデイと鹿屋市の(株)三和グリーンによる合同出資会の合弁会社。平成2年6月に設立され国内有数の植物組織培養苗を大量生産できる工場で、植物組織培養苗の受託・受注生産を行っている。また、作物づくりに組織栽培技術を導入

した研究や受託増殖のほか、優良種苗の開発等にも取り組んでいて、今後においても鹿屋市の農業における最適な作物育成環境づくりへの貢献が期待されている。同社は平成2年6月5日に市内札元1丁目5番19号に設立。代表者は和田輝明取締役



植物組織培養の作業①バイオ技術で良品質な苗を提供(同社HPから)



団体様へさつまいものバイオ苗を提供しております。現在、取り扱い品種は約31品種を取り揃えております。優良種・オリジナル品種の生産、生育旺盛、ウイルスフリー苗、安定生産などがメリットになります。グループ企業による順化・育苗後のポット苗での販売も可能です。少量からでもご注文承ります。お気軽にご相談ください。

ウイユスフリー苗生産可能に 弊社では、受託生産での植物組織培養をおこなっております。組織培養により安定生産、オリジナル品種の育成、優良系統苗の生産、ウイユスフリー苗の生産を可能にします。今後、気候変動に伴い安定生産、病気・気候に対応した品種の育成を考えている方にお勧めです。その他の品目の培養に関しましては試験依頼を承ります。



懇談で「でんぷん加工」などの現状を意見交換する中西市長ら

す。お気軽にご相談ください。生産実績品目
 ・スターチス・ブルーベリー・カーネーション・バナナ・デルフィンウム・ペチュニア・サツマイモ・イチゴ
 施設・技術として、バイオ技術で、良品質な苗を提供、16台のクリーンベンチが活躍中です。一般の蛍光灯とHIF蛍光灯の組み合わせにより、植物に合わせた照度を実現しています。30万個の容器(ピットロ)を保管、培養できます。生産工程は、植物の生長点(新しく植物の細胞をつくる部位)を顕微鏡で採取し、ウイユス等の病原菌から隔離した状態でウイユスフリー苗(バイオ苗)を増殖させ生産します。